

関東支部

●支部長 中島 久善 (46年度卒)
〒042-0972-7631
関東支部事務局(小室)

新支部長体制で 新たなスタート

昨年九月の支部総会で前任の小室さんから支部長職を引き継ぎました中島です。
皆様のお力添え、よろしく願いいたします。
昨年度の関東支部活動は二つの大きな動きがありました。
一つは松田元支部長の別荘での秋のイベントが定着したこと。以前に「紅葉狩りの会」として実施した経験を踏まえ、今回は「新蕎麦打ちの会」と銘打って十一月に実施しました。
泊り込んで日本各地の蕎麦を打って食べ比べするという趣向でしたが、スケジューリング的に宿泊は無理な人も日帰りで参加していただき、延べ十名の集いとなりました。
また、この秋にも実施いたしますので、皆様の参加をお待ちしております。
もし、お知り合いの美味しいお蕎麦屋さんから蕎麦粉を分けていただけると、五百グラムで結構です。お持ちください。
小生が蕎麦打ちの極意を伝授いたします。
支部活動のもう一つの大きな動きは東京就職セミナー(関東支部ではOBセミナーと呼んでいます)の再開です。
大学就職課長の交代もあり、早稲田の学生への呼びかけができませんでしたが、首都圏で就職を希望する四名の三年生が一月に代々

木の国立オリンピック記念青少年総合センターにやってきました。OBも延べ二十三名集まりました。希望業界・業種や就職活動準備のレベルに合わせて、個別対応のセミナーを三泊四日で実施しました。
今年度はすでに就職課から、来年一月十六日(金曜)〜十九日(月曜)の日程での開催依頼がきています。
近々、実施内容について話し合いたいと思いますので、よろしくお願いたします。

さて、関東地区で開催される予定の行事です。
詳細まで決まっていけないものもありますが、書き並べます。
●九月二十七日(土曜)
午後五時〜九時
場所：代々木・国立オリンピック記念青少年総合センター
大学萩原研究室・東京ゼミ研修にあわせてOBとの懇談会を開きます。

●十一月下旬の二日間
場所：飯能・松田元支部長別荘
昨年度好評でした、新蕎麦打ちの会を開きます。
蕎麦打ちを体験してみたい人はも



登録アドレス確認のお知らせ

登録メールアドレスの確認も含めて、この会報の届く直前に『会報発送メール』を送信しました。
メールアドレスを以前に登録いただいている方で、未着の方は誤ったアドレスが登録されている可能性がありますので、再度お知らせ下さい。
メールアドレスの管理者
氏名/小室 宏
役職/前関東支部支部長

●三月末か四月初め
場所：四谷・外堀の土手
お茶(お酒?)を飲みながらの雑談の会を企画しています。
●十一月十二日(水曜)
午後六時半〜八時半
場所：新宿・ハイアットリージェンシー東京
東京佐世保会

「ふるさと佐世保の夕べ」
佐世保市内の高校卒業生はじめ、佐世保に縁のある方々が集まり、さだまさしさんの妹の歌手佐田玲子さんの歌とトークショー、抽選会・物産展もあります。
連絡先：佐世保市東京事務所
TEL 03-3333-7011

東海支部

●支部長 西尾 政直 (46年度卒)
〒0520-8066-7250
名古屋東区白鳥八事出1-7-7
グランドメゾン八事C-2

八番目の支部として 発足し、二年が経過

東海支部は平成十九年三月二十一日に、八番目の支部として発足し、二年が経過いたしました。今年も、四月二十六日に名古屋駅前「東天紅」で卒業生十二名が集結し、発足以来、二回目の支部総会が開催されました。当日はお忙しい中、鵬友会本部の前田会長、関東支部から中島支部長も駆けつけられ、盛大の内に閉会致しました。



毎回数万名の卒業生の方々が参加され、交流を深めており、知られる当地域(愛知県・岐阜県・三重県・静岡県)には約二十五名の卒業生が在任しております。なかなか総会の参加者数が増加せず、又、活動らしきものが出来ていないのが現状です。
同期の方で東海地区に在住の方をご存知でしたら、ぜひ、支部の存在をお知らせ下さい。又、次回の支部総会を来春に開催予定ですので、その折はふるって参加下さい。
より多くの方が参加し、更に活発な交流・活動を実現できる支部でありたいと念じ続けておりますので、ご支援・ご指導を宜しくお願いいたします。

長崎支部

●支部長 伊藤 順一 (48年度卒)
〒095-8024-1111
長崎県環境政策課

活動の活性化が 大きな課題のひとつ

平成十九年度の長崎支部における活動状況ですが、まずは、七月十五日に「佐世保ワシントンホテル」で開催された鵬友会役員総会に山崎副支部長が出席しました。また、十月十三日及び十四日に開かれた就職セミナーには三名が参加し、四回の模擬面接指導を行いました。
さらに、十一月十一日の四十周年記念式典には、支部を代表して

福岡支部

●支部長 浜辺 千昭 (46年度卒)
〒002-0895-0558
(福岡)
福岡市西區藤原4-4-3003

新しい組織で 心機一転の活動を

福岡支部の総会(兼懇親会)を平成二十年四月十九日(土)、天神・平和楼にて行いました。
第一部の来賓として、木村副学長・岡崎教授・池田事務局長にご出席頂き、本年四月にスタートした「長崎県立大学」の現状(例えば、大学名が英文では「UNIVERSITY OF NAGASAKI」に変わり、学章も「鵬」から「海」「太陽」「佐世保校」「シールポルト校」の英語の頭文字の「S」を組合わせたマークに)。



OB会員も一番上が還暦を迎え、人数も五桁近くに、各支部も増加していると思われ、福岡支部の総会も例年いつもの顔ぶれ(これはこれで楽しいのですが)で、これから如何に新メンバーを増やすかが一つ課題となっております。
その為には、今後、他の支部との相互協力や現大学への就職セミナーなどでの応援体制強化は勿論、まだ支部のない例えは福岡に近い「熊本県」のOBの方々への呼び掛けや、他支部で行っているレクレーションなどを企画して、もつとメンバーを増やして、この繋がりをもつていきたいと思います。
また、佐世保との「縁」つながりである「ふくおか佐世保会」には、浜辺、安岡、西川氏が役員を

佐賀支部

●支部長 森田 茂 (47年度卒)
〒0955-46-4767
(佐賀)
西松浦郡有田町北川内636

本年は一泊二日の 支部総会の年

今年例年より早く梅雨が明け連日暑い日が続いています。私自身夏バて状態を起しまして一週間、病院に点滴を打ちに通った次第です。例年、梅雨が明けるとセミが一斉に鳴き始めますが、今年はなかなか鳴かないと思っております。新聞記事の中に梅雨は明けただけでもセミの孵化が間に合わずセミの数が少ないとの記事を見つけたました。自然の営みとはすごいと感ぜたものです。
さて、佐賀支部では、二年に一回一泊二日で支部の総会を開催しておりますが、その総会の年が今年に当たります。従いまして、今年度は佐賀支部としてはほとんど支部の活動は行っておりません。もつと、森田が本部の活動、大学の行事に参加したくらいで申し訳なく思っています。
しかし、今年には佐賀支部の皆さんが待ちに待っていたであろう一泊二日の総会の年に当たります。他支部の役員の方々も佐賀支部の総会に参加したいとの声も多く聞かれます。

関西支部

●支部長 星 憲男 (47年度卒)
〒072-2605-5750
(高松)
高松市代田1-2-7

今年の支部総会は 十月十八日(土)

九月に入り少しばかり過ごし易くなって参りましたが、関西支部会員の皆様には益々活躍のことと思っております。
さて恒例の関西支部総会・懇談会を左記の日程で開催致します。懐かしい友の顔を見ながら楽しく語り合いたいと思っております。お知り合いの同窓生がおられましたら是非お誘い合わせください。



山崎副支部長が出席しました。会場となった県立大学では、金子知事をはじめ多くの皆様とこれまでの大学の歴史を振り返るとともに、新生県立大学のこれからの大いなる飛躍を期待しながら祝賀ムードにつつまれました。
最後に、長崎支部では大きなイベントとなっている恒例の総会・新年会を、平成二十年一月十九日に長崎市の「セントヒル長崎」で開きました。セントヒル長崎理事長、本部から前田会長にご出席いただき、総勢二十三名の皆様と、懐かしい思い出や貴重な情報交換などで、楽しいひとときを過ごすことができました。
支部の活動を活性化することは課題のひとつであり、今後、会員の皆様から提案を頂きながら検討していきたいと考えています。

単位取得については、全て「可」でも卒業できなかったのに、新システム(と)や、今後の大学としての方向性などを話して頂き、参加した二十名弱のOBは興味深く真剣に聞き入っていました。
その後、第二部の総会に。佐世保から前田会長・事務局の伊東さん、佐賀から森田支部長も加わり、本部役員会への出席、就職セミナー、鵬友会支援、卒業式出席などの支部活動報告が承認。無事終了。
そして懇親会。自己紹介、近況報告は恒例「こころは九州か佐世保」の町か」に幕を閉じました。例年のお互いに親交を深め合いました。是非皆さん一度参加してみたいかがですか。
昨年、開学四十周年を迎え、

平成20年度 関西支部総会のお知らせ
●日時：平成20年10月18日(土) 18:00~20:00
●会場：ホテル阪急インターナショナル 1F
カフレストラン「ナイト&デイ」
[阪急梅田駅茶屋口より約3分 tel.06-6377-3618]
●会費：3,000円
就職委員会委員長岡崎教授、鵬友会本部副会長藤木氏、大学法人小室氏の出席を賜っています。大学の近況等資料も用意しています。
10月5日までに同封の出欠はがきでお申込下さい
※お問合せは/金子 順興(tel・fax078-794-1053)
Email : junkou@msg.biglobe.ne.jp

平成十九年十一月十一日、開成四十周年記念式典が本学内で開催された。当日は学長を始め大学関係者と金子長崎県知事、朝長佐世保市長など多くの来賓が見え、新生・長崎県立大学の幕開けを祝う式典となった。

鵬友会からは会員からの寄付で購入したマイクロバスの寄贈が行われ、大学から感謝の挨拶をいただいた。

二部では元阪神タイガース四番打者で現野球解説者の掛布雅之氏を招いての講演会が開催され、感動と笑いで渦中、多くの質問が飛び交うなど大変盛況でした。

折しも前日と当日に開催されていた「鵬祭」へ初めて鵬友会として出店をした。佐世保名物レモンステーキの実演販売である。売れは自信があったが、一日目、売れ残ったらどうしようかという不安をよそに六〇〇円という格安価格も手伝ってか売れるは売れる、あつと言つての売れ残りの二日目、予約・行列ができるほどの盛況振り、昼を待たずして完売してしまつた。お手伝いをいただいた役員、奥様たちには感謝のことばもありませぬ。ありがとうございます。

関わった人たちからは今年の「鵬祭」でも再度チャレンジの言葉もちらほら聞かれています。

となりのステージでは、鵬友会OBが出演するおやじバンドが人気を集めている。昔とつた杵柄、田淵さん、高原氏、田出氏たちが若者を魅了。

今年十一月十五(土)・十六日(日)開催の「鵬祭」を見に来ませぬか。

懐かしい時代に戻れますよ。



大ブレイクおやじバンド 人気レモンステーキ マイクロバス目録贈呈

四十周年記念式典開催

「鵬祭」初の参加でレモンステーキ完売！

おやじバンドで観客を魅了。

中国支部

支部長 竹内 精一 (46年度卒)
0822・2306・4533
4 (中国)
広島県安芸郡府中町大通2-1-17

中国支部のこの一年の活動については、一〇〇八年一月十九日に、広島地区中心に、九名の参加による、会合を持ちました。翌日は、男子マラソンの長崎選手団の監督に対して、金一封を寄付し、喜ばれました。

また、二〇〇七年十一月十一日には、中国支部代表として、第四十一回学園祭に出席し、鵬友会から、大学側に、マイクロバスの贈呈式に参加しました。中国地区より、延べ二十六名の募金協力者がありました。

大変ありがとうございました。

二〇〇八年七月十九日には、役員総会があり、前田会長の勇退と、森田支部長の会長就任が、決定されました。

過去、山口地区・山陰地区との、連係による、中国支部の活動の充実を図っていますが、現状、進展がないのが残念で仕方ありません。

二〇一〇年一月十七日に、中国支部の総会を予定しています。今後皆様方より、積極的参加を求めています。

私の携帯番号は、090・5264・0157です。また、携帯のメールアドレスは、stakeuchi3933@docomo.ne.jp

大分支部

支部長 稲葉 茂雄 (47年度卒)
0907・5433・8098
8 (大分)
大分市青葉台2丁目9-10

四十二年ぶりの大分国体に盛り上がり

第六十三回国民体育大会 第八回障害者スポーツ大会が大分県で開催されます。

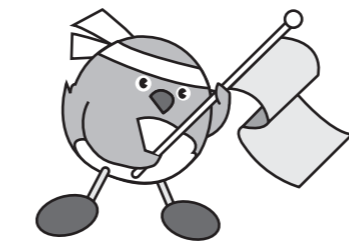
期間 九月二十七日～十月七日 (会期前実施競技は九月十一日) (障害者スポーツ大会は十月十一日) 場所 大分県内各地

※期間中県内各地で、おもてなしイベントも開催されます。この機会にぜひ大分の食、自然、人とのふれあいをお楽しみください。

当支部会員一同お待ちしております。

※昭和六三年から始まる「巡目国体」前回は(一巡目)は昭和四十一年(一九六六)

大分県勢は水泳・剣道・柔道・体操 ラグビー・高校野球等十種



一口メモ (長崎国体)

▽ちなみに二巡目長崎国体は、六年後の平成二六年の予定。

▽一巡目長崎国体は昭和四四年(一九六九)：本学が「国際経済大学」に昇格の二年後、東大紛争・東大入試中止の年。前年は「佐世保エンタープライズ寄港阻止闘争」の年で、夏季大会が佐世保市立総合グラウンドのブルーを、秋季大会が諫早市立総合運動公園陸上競技場をメイン会場に開催された。

「あすをひらく創造国体」を大会スローガンに、「鵬(おとり)」が世界にはばく躍進の姿」をシンボルマークに、雄飛する国際県長崎の意気を示した。

成績は、天皇杯一位、皇后杯一位の総合優勝でした。

目で総合優勝、天皇杯は一位、皇后杯は五位でした。

●大分支部今後の予定

大分支部総会：九月二十日(土)

場所：大分市ソレイユ、参加無料

時間：午後5時

懇親会会費：男性五千元 女性三千元

就職セミナー：一月十七日の予定

本年度で十一回続いている大分県出身 三年生を対象としたセミナーです。

地元就職情報会社による地元企業情報や、就活の心構え・新卒者 体験談など、新旧卒業生手作りの セミナーです。多数の参加をお待ちしています。

マイクロバス お礼

鵬友会会長 森田 茂

同窓生の皆様は全国、また、海外でご活躍されていることお喜び申し上げます。

昨年、平成十九年は、県立大学創立四十周年という記念の年また平成二十年は県立長崎シーボルト大学との統合という節目の年でもありました。

そこで我が鵬友会でも何か記念になるものを大学に寄贈しようという声が生り上がり、役員会の話の中マイクロバスを寄贈した。マイクロバスを購入する資金が足りない。そこで、同窓生の方々に寄付をお願いした次第です。寄付して頂いた寄付金だけでは足りない状態でしたが、関西支部の金子支部長のご努力により購入することができ、無事、大学に寄贈することが出来ました。

これも、ひとえにご寄付を頂いた同窓生の皆さん、また、金子支部長のご努力と深く感謝申し上げます。大学では現在フル活動しているとの報告も頂いているところですので、今後、同窓生のご活躍とご健康を祈念申し上げます。お礼の言葉とさせていただきます。



新学章は、佐世保校、シーボルト校、海、大隈の英語の漢字「TS」の組合せをデザイン

懐かしい学章がモニュメントに

開学以来慣れ親しんできた学章が変更になり、モニュメントとして生まれ変わりました。正門の名称にも佐世保校の文字が増えました。

今年度の就職セミナーは十一月八日(土)・九日(日)

昨年参加の学生から嬉しい言葉が届きました。

第一志望の企業から内々定

地域政策学科四年 岡村 智子



岡村智子です。私は五月初旬に第一希望の企業から内々定をいただきました。この結果を得ることができたのは、去年の十月に参加した「佐世保セミナー」での同窓会の方々のアドバイスや履歴書の添削、不安な時にその不安を取り除いて頂いた就職課の先生方のおかげだと感じています。

特に佐世保セミナーでは、業界研究、自己分析の甘さ、話尾が上がる指摘等、早い段階で自分の弱点を知らせてくれたことが、この後、話し方、意図、読み取り、日頃からの生活習慣、この注意を生かしたことを心掛けてきました。



(平成19年度就職セミナー)

セミナー応援者募集

本年は11月8・9日開催、参加学生は200名以上。多数の地元応援者を募集します。

お問い合わせ・お申し込みは各支部長又は鵬友会事務局まで

また佐世保セミナーに参加したことで就職活動の良いスタートをきることができ、本番さながらの面接の雰囲気を経験したことで、企業の面接には程よい緊張感と自信をもって挑むことができました。

就職活動も終わり、これからは残り少ない学生生活を楽しくむと、大学の勉強の集大成でもある卒業論文の作成、また読書等にも力を入れ、充実した毎日を送りたいと思います。

最後になりましたが、同窓会の皆様には、厳しい中にも愛情を感じることができたこと、就職活動に対する意識を変えることができたこと、心から感謝申し上げます。そしてこれから就職活動を始める後輩へのご指導も宜しくお願いいたします。

メールでの情報を希望の会員はアドレスをお教えてください。

年々会員数が増加するなかで、総会や各支部活動の案内の連絡を、従来の郵便に頼っていたのでは、同窓会活動経費を圧迫してしまいます。そこで今後は積極的に電子メールを使った情報連絡に取り組むことを決議しました。つきましては、会員の皆様のメールアドレスを管理者にお教えてください。なお、会員の皆様からいただいたメールアドレスは、プライバシー保護の観点から、厳重に管理し、他へは一切漏らしませんので、ご安心ください。

メールアドレスの管理者氏名/小室 宏/前関東支部長・アドレス/komuro@ho-yu.com(ここにメールを送って下さい)

●メールによる情報連絡の流れ

本部・支部の情報 → メール → 同窓会事務局又は各支部 → メール → 電子メールアドレス管理者 → メール → 鵬友会会員

住所変更はホームページでOK

鵬友会ホームページを見えていますか？

現在、鵬友会のホームページは随時リニューアルし、最新情報が盛り沢山。デザインも、以前とは一味違ったホームページになっています。大学の近況、鵬友会の活動状況、会員の声など情報が一目で……。もちろん住所変更等にもご利用いただけます。

[鵬友会ホームページ] <http://homepage1.nifty.com/ho-yu/>
[鵬友会メールアドレス] ho-yu@nifty.com
[管理者メールアドレス] komuro@ho-yu.com (小室 宏/関東支部)

事務局 だより

フリーダイヤル 0120・47・9044
事務局への連絡はフリーダイヤルが便利です。活用して下さい。

お知らせ 従来のFAX番号は廃止し、電話番号と一緒にになりました。0956・47・5146

お願 い !!
卒業生の皆さん鵬友会からの出欠ハガキ等は必ず返信して下さい。ちよとした心掛けが、同窓会を応援しているのです。

平成20年度予算

(収入の部) (単位: 円)

平成20年3月31日

科目	予算金額	備考
1 会費 (卒業生)	120,000	@12,000×10名
2 会費 (新入生)	5,820,000	@12,000×485名
3 名簿代	—	
4 預金利息	16,000	
5 雑収入	—	
(小計)	5,956,000	
前年度繰越金	6,176,498	
合計	12,132,498	

(支出の部)

科目	予算金額	備考
1 鵬祭援助金	250,000	
2 卒業記念品代	250,000	
3 通信費	1,300,000	
4 人件費	850,000	
5 支部活動費	800,000	8支部
6 旅費交通費	300,000	
7 渉外費	200,000	
8 事務局費	150,000	
9 印刷費	1,000,000	
10 鵬友会基金特別積金	50,000	
11 留学生関係費	100,000	
12 会議費	100,000	
13 総会費	600,000	
14 雑費	12,498	
15 部活援助費	200,000	
16 就職活動援助費	150,000	
(小計)	6,312,498	
次年度繰越金	5,820,000	
合計	12,132,498	

平成19年度予算及び決算報告書

(収入の部) (単位: 円)

平成20年3月31日

科目	予算金額	実績金額	備考
1 会費 (卒業生)	120,000	96,000	@12,000×8名
2 会費 (新入生)	5,700,000	5,700,000	@12,000×475名
3 会費 (次年度新入生)	—	5,844,000	@12,000×487名
4 名簿代	—	—	
5 預金利息	2,200	16,410	
6 雑収入	—	125,000	
7 40周年積立金取崩	—	315,977	
(小計)	5,822,200	12,097,387	
前年度繰越金	160,159	160,159	
合計	5,982,359	12,257,546	

(支出の部)

科目	予算金額	実績金額	備考
1 鵬祭援助金	250,000	250,000	
2 卒業記念品代	250,000	280,000	
3 通信費	800,000	1,034,778	
4 人件費	900,000	816,785	
5 支部活動費	800,000	800,000	
6 旅費交通費	250,000	77,260	
7 渉外費	300,000	250,953	
8 事務局費	150,000	186,203	
9 印刷費	800,000	772,750	
10 鵬友会基金特別積金	500,000	757,413	
11 留学生関係費	200,000	—	
12 会議費	100,000	152,690	
13 総会費	250,000	411,604	
14 雑費	32,359	522	
15 部活援助費	250,000	224,000	
16 就職活動援助費	150,000	66,090	
(小計)	5,982,359	6,081,048	
次年度繰越金	—	6,176,498	
合計	5,982,359	12,257,546	

(収入合計) 12,257,546—(支出合計) 6,081,048 = 《次年度繰越金》 6,176,498

平成20年6月20日 鵬友会会長 前田 敬一

収支決算書及び付属書類は適正であり、その計算は正確と認めます。

会計監査 宮地 学・千北 裕吉

平成19年度貸借対照表

(単位: 円)

平成20年3月31日

資産の部		負債・資本の部	
現金	19,767	記念品積立金	—
普通預金	6,901,820	鵬友会基金特別積立金	6,000,000
定期預金	5,254,911	繰越金	6,176,498
計	12,176,498	計	12,176,498

平成19年度財産目録

(単位: 円)

平成20年3月31日

預金種目	金額	預入先
現金	19,767	
郵便貯金	6,101,760	佐世保西郵便局
普通預金	797,064	親和銀行本店営業部
普通預金	2,996	親和銀行上相浦出張所
定期預金	5,254,911	親和銀行本店営業部
現預金合計	12,176,498	
出資金	—	
合計	12,176,498	

平成19年度40周年積立金

(単位: 円)

平成20年3月31日

項目	入金	出金	残高
期首残高	—	—	1,108,745
募金	1,754,100	—	2,862,845
募金お礼状	—	21,120	2,841,725
バス購入	—	2,415,810	425,915
鵬祭売上金	102,100	—	528,015
鵬祭費用	—	212,038	315,977
取崩額	—	315,977	0
期末残高	—	—	0

平成19年度鵬友会基金特別積立金

(単位: 円)

平成20年3月31日

項目	入金	出金	残高
期首残高	—	—	5,242,587
当期繰入	757,413	—	6,000,000
期末残高	—	—	6,000,000

同窓会は終身会費で運営されています。会費納入にご協力下さい。